

つきたい力

- ①読解力（最重要）
- ②論理的に考える力
- ③自分で課題を見つける力

取組みの概要・ポイント

- ・学校図書館を活用した授業を全学年で実施し、児童に「つきたい力」を育成する授業づくりに取り組む。
- ・読書の世界を広げられるように、市民図書館等と連携し、児童が様々な本に触れたり、読んだりする機会を増やす。
- ・学校図書館を「読書したくなるような場所」、「疑問を解決できる場所」、「安心してすごせるための場所」とするため、環境整備を行う。

具体的な取組みの内容

たくさんのお本に出会える取組み

味見読書

市民図書館と連携し、子どもたちの本の世界を広げるため、「味見読書」に取り組んだ。
1回10冊の同じカテゴリの本の中から選んだ本を3分間味見する(自由に読む)ことを数回繰り返すことで、様々な本に出会い、もっと読みたいという意欲の向上につながった。



地域や保護者の方に
よる読み聞かせの実施

児童によるおすすめの本の
紹介

絵の本広場

本を開くことに抵抗がある児童も含め、全ての児童が本を楽しめる機会を作るために、市民図書館と連携し絵本や写真の本を集めた「絵の本広場」に取り組んだ。
全学年で実施し、児童が準備された空間の中で本に親しみ意識を向上することができた。



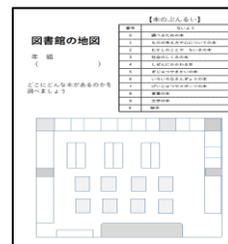
新聞コーナーの
設置

調べ学習や並行読書の
ためにブックトラックの設置

地域の図書館や、地域や保護者のボランティアの方々と連携しながら取組みを推進

学校図書館を活用した授業

図書館利用指導



- ・日本十進分類法に基づいた配架を学習し、図書館の地図を作成した。
- ・百科事典や図鑑を使った調べ方を指導した。

大阪府
「学校図書館を活用した授業実践例」



授業実践



1年：図工「イメージすることをしよう！」
物語を読み、イメージをふくらませたことを、表現活動につなげた。



2年：国語「ロボットをしようかしよう」
説明文教材「ロボット」の学習をもとに、図書資料等から情報を集め、児童一人ひとりが紹介したいロボットについて発表した。



3年：理科「虫をしらべよう」
チョウを育てた経験をもとに、図鑑等の図書資料を活用し、虫の共通点や相違点を調べて発表した。



4年：社会「都道府県クイズをしよう」
都道府県について調べた情報を視点をもって整理し、難易度やおもしろさ等を考え、クイズを作成した。



5年：総合「これが私の生きる道」
児童が興味のある仕事について、図書資料とインターネットで調べた内容をもとに、シンキングツールを活用し、自分にどんな力が必要でどうすべきかを深く考えた。



6年：国語「ビブリアバトルをしよう」
児童がお気に入りの本の中からおすすめ本を選び、あらすじやおすすめポイントを紹介し、チャンプ本を決めた。

取組みを通しての子どもの変容

- ◎「味見読書」や「絵の本広場」等の取組みをとおして、本を読むことが好きな児童が増加した。
- ◎学校図書館を活用した授業を実施したことで、疑問に思ったことや分からないことなどを図書資料等で調べる機会が増加した。

令和6年度 児童アンケート項目	R6 3月	7月	12月
本を読むことが好き。	74.5	82.2	83.1
わからないことや知りたいことがあったとき、図書資料やインターネットなどで調べている。	62.8	68.4	72.8
図書資料やインターネットなどで調べたことをもとに、自分の考えをまとめて書いていたり、話したりしている。	58.1	61.6	62.1